

大阪労山「山の教室」

今年度は徐々に事務所で対面での講座を復活させていきます。また可能なものはリモートも併用していきます。事務所だけの座学、リモートのみ、事務所とリモート併用、実技の4種類になりますのでご注意ください。受講履歴は事務局で管理されていますので、各会の中で受講履歴の把握等が必要であれば下記アドレスに遠慮なくお申し付けください。

kyouikusoutai@osaka-rousan.com

◆今年度日程

日程	科目	種別	主講師	主担当	受講料	定員
4月12日(水)	春山の気象	リモート	河野仁	高田和孝	¥500	—
4月18日(火)	ハイキングレスキュー 入門編	座学	日高博	木村治朗	¥500	15
4月23日(日)	ハイキングレスキュー 入門編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	15
4月25日(火)	パーティー論リーダー論 入門編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
5月9日(火)	ハイキングレスキュー リーダー編	座学	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月14日(日)	ハイキングレスキュー リーダー編	実技	日高博	木村治朗	¥1,000	10
5月20日(土)	地形図の読み方 入門編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
5月21日(日)	地形図の読み方 入門編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
6月13日(火)	遭難事例研究(無雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
6月14日(水)	応急手当 入門編	座学	柳川憲一	木村治朗	¥500	20
6月20日(火)	夏山の気象	座学	山本賢治	高田和孝	¥500	20
7月11日(火)	遭難事例研究(無雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
8月30日(水)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	座学	中川和道	木村治朗	¥500	12
9月10日(日)	アルパインクライミングのための制動確保 入門編	実技	中川和道	木村治朗	¥1,000	12
10月3日(火)	パーティー論リーダー論 応用編	リモート併用	中川和道	三宅康文	¥500	—
11月11日(土)	地形図の読み方 スキルアップ編	座学	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月12日(日)	地形図の読み方 スキルアップ編	実技	脇阪	西本良夫	¥1,000	12
11月14日(火)	遭難事例研究(積雪期) 入門編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月12日(火)	遭難事例研究(積雪期) 応用編	リモート併用	中川和道	疋田吉継	¥500	—
12月19日(火)	冬山の気象	リモート併用	高田和孝	山本賢治	¥500	—
1月16日(火)	山の病気予防	座学	中川和道	木村治朗	¥500	15

◆8月・9月の講座

➤ アルパインクライミングの為の制動確保 入門編 座学

日時：8/30(水) 19:30~21:00

場所：連盟事務所

費用：500円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S43213728/>

アルパインクライミングでは、軟弱な支点への負荷を下げるため、制動確保（ダイナミックビレイ）が不可欠です。この講座では、制動確保の理論を中心に、無雪期のアルパインクライミングのシステムとその使い方を学びます。フリークライミングの確保はやりませんのでジムなどで学んで下さい。大阪府連などでの確保失敗による事故事例も紹介します。申込者には座学用のテキストを事前にメール配信します。読んでから座学に参加していただくと、理解が進んでお得です。

なお、この講座は「入門」編となっておりますが、あくまでも「制動確保の入門」を学ぶための講座です。クライミングをした事がない、確保（模擬練習を含む）をした事がない、という方を対象に確保器やロープの使い方から学び始める講座ではありません。ご注意ください。また座学だけでなく実技への参加もつよくお勧めします。

➤ アルパインクライミングの為の制動確保 入門編 実技

日時：9/10（日）9:00～15:00 ※日程変更

場所：百丈櫓（鎌倉峡）

費用：1,000 円

申込：<https://ws.formzu.net/dist/S43213728/>



座学受講済レベルを前提とします。座学で学んだ制動確保を実行できるよう、実技トレーニングを 10 人限定で行います。大阪府連の O 氏が開発して下さった衝撃力測定装置で中間支点にかかる衝撃力 F を時間 t の関数 $F(t)$ として測定します（下図）。ロープをただ握りしめるのではなく摩擦をかけつつロープを 1.5 m くらいずらし続けてパートナーの墜落を止め、平らなカーブ（Max = 320 kgf）を実現できるように訓練します。ていねいに指導しますので、初級者の習得率ほぼ 100%です。制動確保が成功したら、そのグラフ（下図）をおみやげに差し上げます。ぜひお持ち帰り下さい。

中級者には、やぐら 3 階のマルチピッチテラスでのハンギング確保、4 階の墜落率 2 テラスでの最難度確保の体験をしていただく可能性もあります。

予備（実技）

受講者の希望があれば、斜面での滑落を止めるための制動確保の訓練実施を検討します。やぐらの階段を雪や土の斜面に見立て、不安定な斜面での制動確保を学びます。沢登りにも使える技術です。

